

日本初のYogibo(ヨギボー)シートの導入決定！さらにモバイルチケットなど九州初の設備も充実！

「TOHOシネマズ ららぽーと福岡」 4月25日(月)にグランドオープン決定！

TOHOシネマズ株式会社は、三井不動産株式会社、九州電力株式会社、西日本鉄道株式会社が事業を推進する「三井ショッピングパーク ららぽーと福岡」(福岡市博多区、以下ららぽーと福岡)内に9スクリーン、1,322席のシネマコンプレックス「TOHOシネマズ ららぽーと福岡」を2022年4月25日(月)に開業することを決定しました。

TOHOシネマズ ららぽーと福岡では、TOHOシネマズ独自規格のハイスペックシアター“プレミアムシアター”(福岡県初)を2つのスクリーンに配置した九州初の「Wプレミアムシアター」と、同じく九州初となるスクリーン前に特徴的なウーハーを設置した「轟音シアター」を導入します。また、TOHOシネマズ初の試みとして、座席スペースが通常の約1.3倍に広がる両肘付きシートを全一般席に採用するなど、最高の鑑賞環境を整えました。

この度、更なる試みとして、映画館への採用は日本初となる「Yogibo(ヨギボー)シート」の導入が決定しました。また、お客様の利便性を高めることになる「モバイルチケット」サービスや「ドリンクステーション」も九州初導入し、よりストレスなく様々なコンテンツを楽しんでいただける映画館を目指します。

施設概要

9スクリーン、1,322席

内訳	座席数(内車椅子席)	
SCREEN 1	135(2)	
SCREEN 2	194(2)	Yogibo(ヨギボー)シートを最前列に7席導入(日本初)
SCREEN 3	217(2)	Wプレミアムシアター(九州初) TOHO CINEMAS PREMIUM THEATER
SCREEN 4	217(2)	
SCREEN 5	130(2)	
SCREEN 6	84(2)	
SCREEN 7	152(2)	轟音シアター(九州初) 轟音 GO/ON THEATER
SCREEN 8	122(2)	
SCREEN 9	71(2)	

所在地：福岡市博多区那珂6丁目23-1他

本質の追求「プレミアムシアター」

映画にとって「映像」、「音響」、「座席」は重要な要素であり、これらの本質を追求し、こだわり抜いたのが、TOHOシネマズのハイエンドシアターである「プレミアムシアター」です。TOHOシネマズ ららぽーと福岡では、九州で初めてこのプレミアムシアターを2スクリーンに配置します。

<プレミアムラージフォーマット>

TOHOシネマズ独自規格のラージスクリーン「TCX®」を採用します。

- 最高品質のデジタル映写機により、明るく鮮明な映像を実現します。
- 壁面一杯(Wall-to-Wall)に張られた横幅約16メートルの高品質・大規模スクリーンを設置します。



※プレミアムシアター イメージ

<プレミアムシート>

あらたに開発・デザインされたヘッドレストなど、さらに進化した特殊仕様の座席を導入します。

- 長時間の快適性を実現する高性能シート、高級感を味わえるレザー仕上げ、プライベート空間を約束する仕切りパネル、便利な荷物置きなどこれまでの経験とノウハウを集約した特殊仕様の座席です。

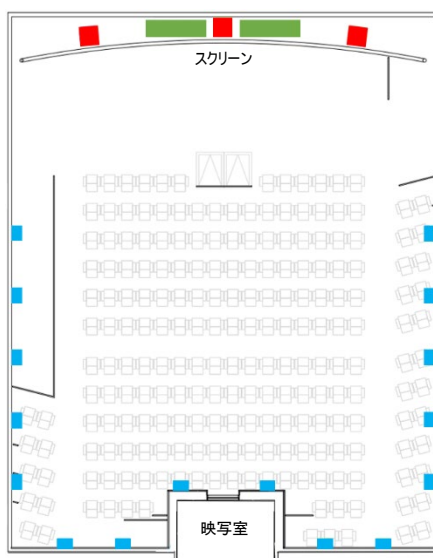


※プレミアムシート イメージ

<プレミアムサウンド>

シアター形状に合わせてカスタマイズされたスピーカーを一から設計します。

- これまでに培ってきたチューニング技術を元に聴感での調整も実施、複数名の技術者により各周波数の調整を0.01db単位までこだわって調整します。
- アーティストであり、音のエンジニアとしても実績のある『LOVE PSYCHEDELICO(ラブ・サイケデリコ)』のNAOKI氏が音響調整を監修し、これまでにないリアルなサウンドを実現します。
- サウンドシステムについて
プレミアムシアターのサウンドシステムは、広帯域で高精細な再生を可能にする“大型4Wayメインシステム”、力感溢れ正確な低音再生が可能な“大型サブウーハーシステム”、SCREEN3とSCREEN4で異なる特徴を持つ“サラウンドシステム”から構成されます。このシステム構成により、大迫力の映画のみならず、スポーツや音楽等のライブ上映までマルチユースに対応することができます。



- ステージスピーカー
- サブウーハー
- サラウンドスピーカー



・ステージスピーカー(大型4Wayメインシステム)
プレミアムシアターの形状に合わせ、高域、中高域、中低域、低域にそれぞれ最新のユニットを最適にカスタムすることで、最良のサウンドを構築します。

※SCREEN 3、4 共通

・サブウーハー

ステージスピーカーの低域と音色が揃えられているので、合成された極限に美しい低音が再生できます。音圧を上げても共振せず、パワーロスのない安定した低音再生が可能です。 ※SCREEN 3、4 共通



・サラウンドスピーカー

SCREEN 3には、大型2Way同軸ドライバーを使用した高耐久力・高出力型2Wayタイプを採用しました。ステージスピーカー並の広い帯域と力感溢れる再生が特徴です。



※SCREEN 3

SCREEN 4には、高域と中域に2Way同軸ドライバー、低域に小型サブベースを使用した3Wayタイプを採用しました。広帯域で微細な音まで再生できるので、リアルな空間演出や空間エフェクトを得意とします。



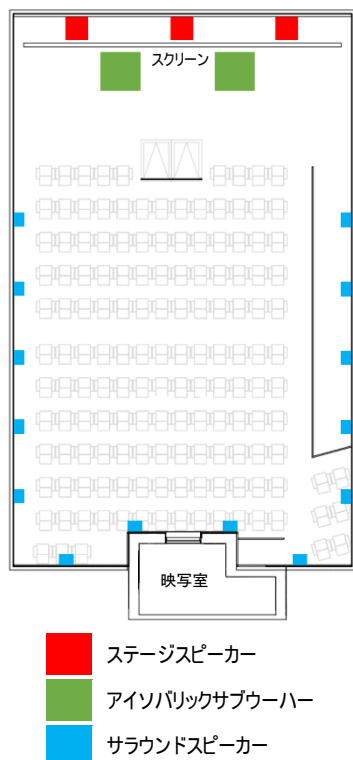
※SCREEN 4

九州初 空気を震わせるサウンドを体感「 轟音シアター 」

轟音シアターのサウンドシステムは、高精細な再生が可能な“大型 3Way メインシステム”、スピーカーユニットを向かい合わせて駆動させることで通常の1.5倍～2倍のパワーを発揮する“アイソバリックサブウーハーシステム”、そしてメインシステムに劣ることなく広帯域で高精細な再生が可能な“3Way サラウンドシステム”から構成されます。シアター内では特徴的な形状のサブウーハーをスクリーン前に設置し、轟音ながら繊細な音響を体感することができます。九州ではTOHOシネマズ ららぽーと福岡が初めての導入劇場として決定しました。



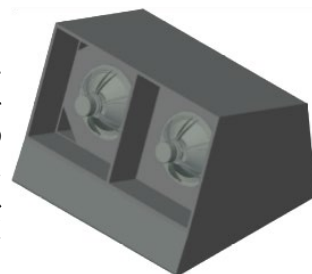
※轟音シアター イメージ



・ステージスピーカー（大型 3Way メインシステム）
歪のない伸びやかな高域、驚くほどリアルな中域、そしてパワーをロスすることなく正確な低域再生を実現します。



・アイソバリックサブウーハー
力感に溢れ、より正確に低域を再生するアイソバリック方式を採用したサブウーハーは、映画の醍醐味とも言える効果音や音楽を高揚させるキックドラムやベース音のエネルギーをロスすることなく再生します。



・サラウンドスピーカー（3way サラウンドシステム）
2Way 同軸ドライバーに2つのコーン型ウーハーを配置した広帯域型 3Way システムです。特徴的なキャビネットのフォルムとドライバーの配置は、理想的な音の広がりや立体感を得るために厳密に計算された結果であり、最も効果的にエフェクト音が客席を包むように考えられています。

日本の映画館で初導入「Yogibo(ヨギボー)シート」

Yogibo はビーズソファをはじめインテリア家具・生活雑貨などリラクサアイテムを取り扱うライフスタイルブランド。Yogibo のビーズソファは従来型のビーズクッションとは異なり、1 つでベッド・ソファ・リクライニングチェアなど、用途に合わせて形状を自由に変化させることができます。デザイン性も高い最先端のインテリアとして、ご自宅だけでなくホテルや温泉旅館、キャンプやグランピング施設、オフィスでのビジネスシーンなど、様々な場所で活用頂いています。現在、世界8ヶ国で展開しております。

このYogiboをシアターに合わせた形にカスタマイズした新感覚のシートをTOHOシネマズ ららぽーと福岡(SCREEN 2)に映画館としては日本で初めて導入します。



※イメージ

九州初導入「モバイルチケット」

「モバイルチケット」は、インターネットチケット販売“vit®”で購入したチケット（2次元コード）で入場できるサービスです。チケット発券の手間が省け、スムーズな入場が可能になります。

TOHOシネマズ 西新井（東京都足立区）に続く、九州初の導入劇場として決定しました。



※イメージ



新型コロナウイルス感染予防措置について

TOHOシネマズでは営業に際し、お客様と従業員の安全を確保するため、感染予防に向けた取り組みを徹底し、安心して映画をお楽しみいただける環境づくりに努めてまいります。